



# ボウラーズニュース

Nihon Bowlers Federation 日本ボウラーズ連盟

- 発行日／2023年1月1日㊁
- 発行人／白石雅俊
- 発行所／日本ボウラーズ連盟  
☎ 03 (3295) 7702  
FAX 03 (3295) 5874
- 編集人／広報委員会
- 住 所／〒101-0064  
東京都千代田区神田猿楽町2-2-6  
烟山第1ビル

ごあいさつ

公益社団法人  
日本ボウリング場協会  
会長 武田 竜



本紙上をお借りして厚くお礼を申し上げますと共に、白石理事長をはじめとする役員・会員皆様の、常日頃のご努力に對しまして、改めまして敬意を表するものでございます。



NBF会員の皆様、明けましておめでとうござります。

良き新年をお迎えのことと、弊協会を代表して心からお慶びを申し上げます。

また、NBF会員の皆様

した。  
この困難な時期に会長  
という大役を仰せつかり  
ましたこと、身の引き締  
まる思いでござります。  
引き続きご指導のほど  
何卒よろしくお願ひ申し  
上げます。  
さて、全国のボウリング  
グ場数は、コロナ禍以前  
に比べると、七十近くも  
減少してしまいました。

だけではなく、我々の業界は今、施設の老朽化や後継者問題などいくつもの問題に直面しております。それらへ待ったなしで対処していくかなければならぬのです。

ことが必要です。もつと大勢の方の目に留まる様なメディアへの露出やSNSを活用したマーケティング戦略を積極的に行っていきたいと思います。

また、公立中学校の体

まつた今、業界全体で  
取り組んでいきたいの  
です。

NBF皆様のご協力  
をよろしくお願ひ申し  
上げます。

終わりに、貴連盟の  
会員の皆様方のご健康  
ご活躍を祈念申し上  
げ、年頭のご挨拶とさ  
せていただきます。

高橋 春介  
中村 慧

# 仲間とのボウリングを明日の活力に



旧年中は新型コロナの  
感染拡大の影響を大きく  
受けた中で、NBFの活動  
にご支援・ご協力を賜り、  
厚く御申しあげます。  
会員の皆様の支部の活  
動は一昨年に比べ徐々に  
活発になり本部主催大会  
も遂に開催される日程で

日本ボウラーズ連盟

理事長  
白石雅俊

明けましておめでとうございます。  
皆様の笑顔と接する日を楽しみにしています。

たが、ご協力ありがとうございました。

道賀新年

## 第50回 全日本ボウリング選手権大会成績

日時：2022年11月19・20日

会場：愛知県／稻沢グランドボウル

順位 氏名 連盟 スコア

## ◆男子の部 (1人15Gトータルピン)

優勝 辻本 博樹	(大阪)	3,049
第2位 柳原 真人	(愛知)	3,024
第3位 木村 拓哉	(千葉)	3,023
第4位 鈴木 大介	(宮城)	3,002
第5位 遠藤 賢一	(千葉)	2,973
H/G	木村 拓哉	(埼玉)
H/S	木村 俊幸	(千葉)
	木村 拓哉	720

## ◆女子の部 (1人15Gトータルピン)

優勝 清野えみり	(北海道)	3,019
第2位 照屋めぐみ	(東京)	2,970
第3位 谷口 雅美	(大阪)	2,959
第4位 吉崎多美江	(北海道)	2,945
第5位 水野由希子	(北海道)	2,927
H/G	白岩 優子	(福島)
H/S	白岩 優子	(福島)
		684

参加連盟数 35 連盟

参加人数：男子 457 名 / 女子 158 名

## 辻本選手、清野選手が優勝

## 第50回 全日本ボウリング選手権大会



辻本 博樹 選手

使用ボール：マーベルマックスブラック

我慢のボウリングになるのは予想していた。今までの知識と経験を生かして投球した。昨年の準優勝の借りを返せた。



清野 えみり 選手

使用ボール：ザワングレタン

事前対策で用意したボールの選択がうまくいった。初めての全日本選手権で終始緊張していた。決勝 2G 目でのボールチェンジが奏功した。自分なりに考えて投球していた。

女子以上にタフなコンディションの中、優勝したのはNBF大阪の辻本博樹選手。昨年準優勝の悔しさを糧に知識と経験を生かしてリベンジを果たした。予選終了時点 Ave 200 を超えて、9G 1 位通過は NBF 千葉の鈴木大介選手。最終シリーズでスコアを落としたものの 9G 1 8 7 4 とし

超えが 6 名しかいない中で、辻本選手は 5 位につけ

る。1 位通過は NBF 千葉の鈴木大介選手。最終シリーズでスコアを落としたものの 9G 1 8 7 4 とし

た。続くのは同じく NBF 千葉の木村拓哉選手。第 2 シリーズで 720 と大きく貯金を作り、5 ピン差で続く。

3 位には今年のダブルス選手権で優勝した NBF 大阪の谷口悠選手、歴代優勝者の NBF 愛知の榎原真人選手が 4 位と続く。

準決勝では榎原選手が 3 G 623 と伸ばし、スコアを下

げた他選手を追い抜き 12 G 245 3 で 1 位通過。木村

選手、鈴木選手、辻本選手

## 男子の部

第50回全日本ボウリング選手権が11月19日・20日に愛知県の稻沢グランドボウルで開催された。大会スケジュールを例年通りに戻した2022年最後の大会で男女の選手権者の栄誉を勝ち取ることを目指に600名を超える選手が参加した。

た。続くのは同じく NBF 千葉の木村拓哉選手。第 2 シリーズで 720 と大きく貯金を作り、5 ピン差で続く。

3 位には今年のダブルス選手権で優勝した NBF 大阪の谷口悠選手、歴代優勝者の NBF 愛知の榎原真人選手が 4 位と続く。

準決勝では榎原選手が 3 G 608 とし、下位との差を 60

とするも木村選手が大きく

決勝 1G 目で榎原選手は 210 とするも木村選手が大き

くスコアを落とす。2G 目

では榎原選手が逆に大きく

スコアを落とし、上位 4 人

位から順位を上げた。3 位

も予選 6 位から NBF 東京

の照屋めぐみ選手が順位を上

げた。4 位に NBF 北海道

の吉崎多美江選手が予選

15 位から大きく順位を上

げ、北海道勢が上位に多く

見られた。4 位の照屋めぐみ選手が 246 と打ち上

げ、初優勝を迎える。

1G 目で榎原選手が 18 ピンの中に納まり、最

終ゲームを迎える。

2G 目で木村選手が 246 と打ち上

げ、初優勝を獲得。3 位に

1 ピン差まで詰め寄られる

も榎原選手が準優勝を

確保。2 位木村選手と入賞を

4 位鈴木選手と入賞を

勝ち取った。

日本選手権初出場で初

優勝を飾った。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず

見事な優勝だった。女

子のサウスポーの優勝

は第33回大会の松村あ

けみ選手以来16大会振

りだった。予選は唯一

終始緊張していたと

話していたが、終わつ

てみれば予選、準決勝

とトップの座は譲らず